

## 第3回国際シンポジウム 開催報告

|                      |
|----------------------|
| 開催日：2000年11月30日      |
| 会場：国際文化会館            |
| 参加者：約80名             |
| テーマ：アメリカ企業の経営倫理実践に学ぶ |

2000年の第3回は、経営倫理先進国の米国に焦点をあて、特に同国の主要企業で行われている実践方法や制度などの傾向と事例紹介を中心に開催された。米国の経営倫理担当者専門機関であるEOA (Ethics Officer Association) の専務理事 エドワード・ペトリ氏、企業事例としてインターナショナルペーパー社のエシックスオフィサー ジェームス・バーグ氏、ゼネラルエレクトリックジャパン社のローレンス・ベイツ氏をゲストスピーカーに迎え行われた。極めて具体的、実践的な説明であったことから参加者からの質問も実務に直結する内容が多く出た。なお、日本企業の現状についてはBERC水谷会長から開会にあたって概括的報告が行われた。

### 【スケジュール】

|             |  |
|-------------|--|
| 10:00-10:40 | 開催挨拶並びにわが国の経営倫理の現状と課題について<br>水谷雅一（経営倫理実践研究センター会長）  |
| 10:50-12:20 | 講演「アメリカ企業社会の経営倫理実践の現状について」<br>エドワード・ペトリ氏（米EOA専務理事）   |
| 13:10-14:40 | 事例紹介(I)<br>「インターナショナルペーパー社の経営倫理実践について」<br>ジェームス・バーグ氏<br>(同社ディレクター・エシックス&ビジネスプラクティシス)                       |
| 14:50-16:20 | 事例紹介(II)<br>「ゼネラルエレクトリックジャパン社の経営倫理実践について」<br>ローレンス・ベイツ氏<br>(同社ゼネラルカウンシル、日本グループ法務本部長、<br>GEキャピタル・バイスプレジデント) |